

全老健第 22-525 号
平成 23 年 3 月 18 日

民 主 党 幹 事 長
岡 田 克 也 殿

社 団 法 人 全 国 老 人 保 健 施 設 協 会
会 長 川 合 秀 治
副 会 長 (岩 手 県 支 部 長) 木 川 田 典 彌
理 事 (福 島 県 支 部 長) 本 間 達 也

「東北地方太平洋沖地震」に係る介護老人保健施設の事業継続
に関する緊急申し入れ書

日頃から当協会及び会員施設等の活動について、ご理解とご協力をいただいておりますこと、心から感謝申し上げます。

さて、今般の「東北地方太平洋沖地震」は、今なお大きな余震が続いており、また東京電力原子力発電所に係る重大な問題が重なったこともあり、被災地の当会会員施設では、適切な介護サービスの提供が困難であり、利用者様の健康上にも問題が生じ始めており、この解決に対し国及び地方公共団体の積極的な関わりとご指導ご支援をお願いいたしたく、下記により強く要望いたします。

記

1. 暖房用燃料等の確保に関する関係機関、業界等に対する働きかけ
各施設とも概ね 100 名の入所者（要介護高齢者）を受け入れており、暖房用、給湯用、給食提供用燃料等の確保ができなければ、生活の維持すら困難です。これら燃料等の確保は、各施設の対応で出来る状況を超えているため、行政機関等の誘導が必要です。
2. 施設使用燃料並びに職員出退勤に係る車両に関する燃料確保に対する働きかけ
入所者の生活を維持し、医療・介護サービスを提供するためには、施設使用燃料及び介護、看護等の処遇職員の確保は必須条件である。しかし、職員通勤車両用燃料が不足しているため、処遇職員の確保が難しく、施設の宿泊により対応せざるを得ない状況である。既に燃料が底をつきつつあるとの悲鳴も聞かれており、車両用燃料の早急な確保と配給を、自衛隊をはじめとして各関連業界団体に対する働きかけを強くお願いしたい。
3. 利用者の医薬品ならびに給食等の食材等の安定的確保に対する働きかけ
医薬品ならびに給食用食材は在庫が尽きる状態にあり、介護・医療機関への生鮮食材の優先的な供給について、行政機関から農協等の協力を働きかけていただきたい。

以上